

## 青森県薬剤師会上十三支部研修会について

広報・情報委員会 宇井 靖

新型コロナウイルスが発見されてから早2年、上十三支部では研修会も延期、中止が相次ぐ事態が続きました。長らく開催されなかった支部における研修会が昨年6月にWeb配信と会場参加でのハイブリッド型研修会として執り行われたのは、以前に報告させていただきました。その後、上十三支部では、Web配信により、実務経験1年目or2年目の新人薬剤師の先生方を主に対象とした新人研修会を3回、上十三地区の会員全てを対象とした研修会をハイブリッド型として5回実施しており、コロナウイルスが蔓延する前と同程度に研修会を行える環境が整えられてきております。

今後、薬局は対物業務から対人業務へとよりシフトしていくことが求められ、薬局に勤務している薬剤師は患者さんの投薬後のフォローアップも含め、薬学的な知識を継続的に身につけていかなければなりません。

上十三支部では、感染対策に留意したWeb配信等、ICTの活用により、会員の皆様の学ぶ場を築いたことで、本研修会が薬剤師に求められる活動の一助となり得るかと思えます。

今後より多くの会員の先生方に参加頂き、上十三支部を盛り上げていければと思います。下に直近で行われた研修会について記します。

令和3年10月13日（水）

第3回 上十三薬剤師会新人研修会

演題 これからの薬剤師像

講師 三沢薬剤師薬局 伊藤 博次 先生

場所 Webによる研修

令和3年12月21日（月）

第6回 上十三薬剤師会研修会

演題 「心不全パンデミックを見据えた高血圧治療  
～地域医療支援病院の経験を生かして～」

講師 牛込医院 副院長 牛込 亮一 先生

場所 サン・ロイヤルとわだ2F または Web配信